

## ■ 修士論文要旨

# 中国のコーポレート・ガバナンスに関する研究

—日本・アメリカ・中国の企業経営機構に焦点をあてて—

Research on Corporate Governance in China

—Focus on the Management Systems in Japan, the U.S.A. and China—

神奈川大学大学院 経営学研究科  
国際経営専攻 博士前期課程

翁 振 偉

WENG, Zhenwei

## ■ キーワード

コーポレート・ガバナンス/コーポレート・ガバナンスシステム/国際比較/大株主支配/独立取締役/  
株式所有構造

本論文の目的は、アメリカ・日本・中国におけるコーポレート・ガバナンスを明らかにしたうえで、日本・アメリカにおけるコーポレート・ガバナンスとの国際比較を分析し、日本・アメリカからの示唆を考慮しつつ、中国に合致する健全なコーポレート・ガバナンスを構築することである。本論文は、全4章で構成し、各章の内容は以下に示すとおりである。

第1章では、「中国におけるコーポレート・ガバナンス」と題して、中国におけるコーポレート・ガバナンスを明らかにした。具体的には、まず、中国国有企業の改革歴史を検討した。そして、中国におけるコーポレート・ガバナンスの株式所有構造とシステムを検討した。また、中国におけるコーポレート・ガバナンスの問題点と改善点を検討した。以上を検討することにより、中国におけるコーポレート・ガバナンスの考察を行った。

第2章では、「日本におけるコーポレート・ガバナンス」と題して、中国におけるコーポレート・

ガバナンスを明らかにした。具体的には、まず、日本における企業不祥事とコーポレート・ガバナンスの定義を検討した。そして、日本におけるコーポレート・ガバナンスの所有構造とシステムを検討した。また、日本におけるコーポレート・ガバナンスの問題点を検討した。さらに、日本におけるコーポレート・ガバナンスの改善点を提示した。以上を検討することにより、日本におけるコーポレート・ガバナンスの考察を行った。

第3章では、「アメリカにおけるコーポレート・ガバナンス」と題して、アメリカにおけるコーポレート・ガバナンスを明らかにした。具体的には、まず、アメリカにおけるコーポレート・ガバナンスの背景を検討した。そして、アメリカにおけるコーポレート・ガバナンスの株式所有構造とシステムを検討した。また、アメリカにおけるコーポレート・ガバナンスの問題点を検討した。さらに、アメリカにおけるコーポレート・ガバナンスの改善点を提示した。以上を検討することにより、ア

アメリカにおけるコーポレート・ガバナンスの考察を行った。

第4章では、「日本・アメリカとの国際比較」と題して、アメリカ・日本・中国におけるコーポレート・ガバナンスを明らかにしたうえで、日本・アメリカとの国際比較を分析して、最善の中国型コーポレート・ガバナンスがいかなる姿なのかを明らかにした。具体的には、まず、アメリカ、日本、中国における株式所有構造比較を検討した。そして、アメリカ、日本、中国におけるコーポレート・ガバナンスシステム比較を検討した。また、アメリカ、日本、中国におけるコーポレート・ガバナンスの問題点比較を検討した。以上を検討することにより、アメリカ・日本・中国におけるコーポレート・ガバナンス比較の考察を行った。